

# こんなとき、みなさんの手助けが必要です

障がいなどの特性によって、必要となる支援や配慮はさまざまです。外見では障がいがあることが分かりにくい方や、困っていることを自分からうまく伝えられない方もいます。

そんなときに、「手助けを必要とする人」と「助けてあげたい人」をつなぐのがヘルプカードです。皆様も、地域でヘルプカードを提示されたときは、その記載内容に沿って支援をお願いします。

## 1. 普段の生活の中で

### ●何か困っているような人を見かけたら・・・

「どうしましたか?」、「何かお手伝いすることはありますか?」と声をかけてください。

ヘルプカードの提示があったら、記載してある内容に沿って支援をお願いします。

ヘルプカードの提示がないときは、「ヘルプカードを持っていますか?」と確認してください。

## 2. 緊急のとき

### ●パニックや発作などを起こしている人を見かけたら・・・

まず、短い言葉で優しく声をかけてください。

ヘルプカードには、パニックや発作の際にどうしてほしいかなどが書いてあります。周りの人と協力して対応をお願いします。

## 3. 災害が発生したとき

### ●避難が必要な時に、危険を察知していない人や動けない人がいたら・・・

ゆっくり、具体的に状況を伝えてください。

ヘルプカードに緊急連絡先が記載されている時は、連絡をお願いします。

### ●避難所で過ごす時に、障がいのある人が困っていたら・・・

ヘルプカードを持っているか確認し、提示があったら記載内容に沿った支援や配慮をお願いします。

## 配布対象者

障がいなどによる支援や、配慮を必要とする方

( 障害者手帳所持者(身体障がい、知的障がい、精神障がい)、  
難病患者、障がい福祉サービス利用者、その他必要とする方 )

## 配布場所

町役場(保健福祉課)、各支所、保健センター、町社会福祉協議会